

明日から7月、1学期もカウントダウンをする頃に入りました。児童達は、1学期のまともに励んでいくことと思います。気持ちに区切りを付けて夏休みを迎えるためにも、毎日の学習・生活をコツコツと励んでいって欲しいです。「学力の定着・向上」に大切なのは、『ていねいさ』と『粘り強く継続して励み続けること』だと思っています。

また、1学期を振り返って、学習で分からなかったことをそのままにしない。できていないところを残さない。これらも大切です。加えて、交友の面でも、スッキリとした気持ちで夏休みが迎えられるようにして欲しいと願っています。



## ◆ レイクスクール行ってきました（5年生）

6月12日と13日に5年生が1泊2日でレイクスクールに行きました。行先は滋賀県高島市の白浜荘です。高島市に到着すると、グループごとにオリエンテーリングをして宿舎に到着しました。お弁当をいただき、午後は琵琶湖畔で浜遊びや湖畔散歩で楽しく過ごし、夜はキャンプファイヤーで盛り上がりました。2日目は、飯盒炊き・カレー作り、琵琶湖を臨みながらの食事です。午後はカヤック体験をしました。二人で息を合わせて漕ぎ出しました。

この週は梅雨入りしたところで雨が心配されましたが、この二日間だけ晴れました。いろいろな体験を通して、滋賀県・琵琶湖の自然を満喫しました。この学びを来年の修学旅行にも繋げていってほしいです。



## ◆ 個人懇談、よろしくお願いいたします。

今年度の前期の個人懇談について、再度お知らせさせていただきます。

【実施日時】7月3日（木）・4日（金）・7日（月）・8日（火） ※児童は、13時半頃の下校となります。

【場 所】 各教室 【持ち物】 名札（PTAプレート）、上履き 等

●限られた時間ですが、実りある懇談会にたく存じます。ご協力よろしくお願いいたします。



## ◆ 多文化共生教育の推進について

本校では、学校経営の重点として、人権教育の推進を掲げており、その中には多文化共生教育が含まれています。国籍や民族等の異なる人々が互いの文化的違いを認め合い共に暮らしていく社会にするためには、多文化共生教育を進めることが、とても大切だと考えています。とりわけ、外国とのつながり（ルーツ）をもつ児童が自分のルーツを大切に、また周りの児童もそれを大切に思い尊重することはとても重要なことです。

【「外国につながる（ルーツ）がある」とは、保護者の方や児童自身が外国で生まれ育っている、もしくは、外国に長期で滞在していたことがあることをさします。】つきましては、外国につながる（ルーツ）があるお子様がいらっしゃる場合は、個人懇談等で担任にお知らせいただければ幸いです。お知らせいただいたご家庭には、希望により、大阪府や豊中市からのお知らせ（多言語版）をお渡しします。

今年度も教職員で気持ちをそろえて多文化共生の学習をより一層進めていきたいと思っておりますので、ご理解ご協力のほど、なにとぞ、よろしくお願いいたします。